

<タイプ1>

- ・様々な面における多摩大学の評価の高さに驚いた。それと同時に評価されている大学に身を置いていることに感銘を受けた。
- ・手塚さんのように、自分を追い込む姿勢を、見習うべきだと思った。
- ・手塚さんのアニメを見て、独特の世界を展開していて天才だと思った。
- ・宮崎駿さんの原点が、手塚治虫さんということを知って、全く違いそうな二人なのに不思議だなと思った。「出处進退」という言葉は、自分の考え方に似ていた。
- ・手塚治虫をはじめ、偉人達の功績が凄い。多摩大学の評価も随分と凄いと思った。
- ・手塚治虫さんの漫画をよく読んでいたので、さらに作品と人に興味が出た。神は全ての努力をした人〜とても感動した言葉です。
- ・鉄腕アトムしか知らなかったが、手塚治虫の他の作品も読んでみたいと思った。
- ・手塚治虫が命をテーマに漫画を書いていることが、名作を生んでいるのだと思った。ファウストを読んでみたい。

<タイプ3>

- ・日本の文化は凄い。
- ・与謝野晶子さんに興味を持った。24歳～41歳までの間、いつも妊娠状態だったのにもかかわらず膨大でかつ優れた仕事を成し遂げたことにとっても驚きました。
- ・与謝野晶子はとても苦労していた人でこの時代に生まれていなくてよかったと感じた。
- ・赤塚不二夫、手塚治虫は共通点がある。藤子・F・不二雄はドラえもんを死ぬまで描き続けたと聞きました。
- ・手塚治虫の漫画は、とくに「火の鳥」を見ていた。
- ・手塚治虫と言えば、私が読んだことがあるのは“火の鳥”だけだった。今、オリバーストーンの本を読んでいるので、この著者について調べてみたいと思う。

<タイプ2>

- ・何をやるにも人より量をこなすことが大切だということが分かった。
- ・寺山修司さんの“教育は与えるものではなく、受け取るものである。と思えば、人生いたるところに学校ありで、ゲームセンターにも競馬場にも、映画のスクリーンの中にも、歌謡曲の一節にも教育者はいるのである。”という言葉に感銘を受け、心にさざりました。偉人達はみな時間の使い方、生き方に目標や高い志がある。
- ・寺山修司の仕事量の多さについて、量をこなすことで効率さを学んだり、より良いものへと向上心が芽生えてくると思った。
- ・手塚治虫のように、継続することばプロなのだと思う。火の鳥のメッセージ性は強烈で、何度読んでも飽きない。将来、どの分野で生きるにしても、継続的努力なくして、人への影響はないのだろう。
- ・手塚治虫などの人達が今も生きていたらと思うと、ワクワクします。
- ・偉人達の生い立ちなどを調べ、パワーの源を知りたい。
- ・与謝野晶子さんが、こんなにすごい人だとは思わなかった。
- ・漫画家や音楽家の仕事量はすごいと思った。手塚治虫が好きなので興味がある。
- ・手塚治虫は、空襲の時も、漫画を描くのに夢中になっていたとはすごい。
- ・与謝野晶子は若いながら13人も子供を産んでいてすごいと思った。太宰治は「走れメロス」や「人間失格」で有名。寺山修司の「書を捨て町へ出よう」というメッセージが心に残りました。
- ・寺山さんの脚本を読んでみたい。
- ・違うタイプの人達と話す事でいろいろ納得すること多く考え方の違いに驚いた。

<タイプ4>

- ・何でも量をこなす必要がある。人物の発言などから思想や考え方を考察する以外にすべきことはあるでしょうか？
- ・寺山修司さんの「教育は与えるものではなく、受け取るものである...」という言葉が印象に残っている。自分の受け取り方次第で得られるものが大きく変わると思った。
- ・「はらたかし」と「はらけい」の意味が理解でき、すっきりした。自分も楽天を応援しているので、先生と一緒に盛り上がりたいです。
- ・怒涛の仕事量ってことで、巨人の星の星一徹の「たとえどぶの中でも前のめりに死んでいたい」というのが4の人間に当てはまると改めて思った。
- ・寺山修司の言葉は、奥が深い言葉だと思う。例えば「旅をしている私の楽しみは帰ってからの「自分宛ての手紙」を読むことなのである。」である。
- ・寺山修司は、とても趣が深い人のように感じられる。特に「k男は生涯に一回だけ勝負すればいいのだ」という言葉は、とても不思議な多様性を含んでいて、受け取り手によって様々な感銘がある。
- ・手塚さんの動画を見て、改めてすごい人なんだなということが分かりました。
- ・手塚治虫の映像が衝撃的だった。

<タイプ5>

- ・手塚治虫さんが60歳という短い間まで書いていたことに驚きです。今日は席が自由だったが、静かだった。
- ・寺山修司の「思い出されるような奴」になるよりは「忘れない奴」になるべきだという言葉が一番印象に残った。
- ・寺山修司の言葉集めが面白い。手塚治虫は彼がいなければ日本はここまで漫画という文化が浸透していなかっただろう。宮崎駿は手塚治虫の影響を受けており、ジブリという素晴らしいアニメーションは完成されていなかったと私は思っている。今でも「火の鳥」は良く読み返すが、手塚治虫の頭の中はどうなっているのかが、非常に気になる。彼は漫画家であると同時に偉大な哲学者であると思う。
- ・米澤さんのことについて興味を持った。
- ・自分もそんなにうちこめれる何かを見つけたいです。
- ・他のタイプの人と話すと、また違う価値観があり面白いです。
- ・寺山修司の「男は生涯に一回だけ勝負すればいいのだ」が心に残った。今が勝負の時だと思っているが踏み出せない。
- ・手塚治虫は病氣と闘いながら描く根性にすごいと思った。
- ・手塚治虫が戦争のさなかでも漫画を描き続けていたことにびっくりした。
- ・昔の漫画家と今の漫画家ではまったく違うように思った。
- ・手塚治虫の話に感動した。
- ・努力にしても才能にしてもまるで桁違いです。すごい人は集中力がある人です。私も自分の中で何か一つ自慢できるものを見つかけたいです。
- ・手塚治虫さんの「一生に一度でもいい。どんなに苦労しても、自分の漫画を作り、この感激を子どもたちに伝える」

<タイプ6>

- ・川上哲治は最高の選手であると思うが監督としても、二を争う人だと思う。野球選手で先生のお勧めの人物は誰がいますか？話し合いがあまりうまくいかなかった。
- ・自分の生涯をかけても伝えたいことがあることは素晴らしいと思う。
- ・今日の講義は自分とは違うエニアグラムの人と話すことができて楽しかった。
- ・多摩大学が小規模だけど評価できる大学で上位に入っていたことは嬉しく思った。
- ・小規模の大学の中で多摩大学が上位にあるのは意外だった。
- ・手塚治虫の漫画に重みを感じた。手塚治虫の漫画は読んでみたくなった。
- ・石ノ森章太郎の考え方はものすごいと感じました。
- ・手塚先生のアニメを見て興味が沸きました。
- ・久恒先生の名前は音読みなので、多摩大では既に偉人なんだと思います。手塚治虫の「神は努力する者を求め給う」は心に響いた。
- ・野球の話が出るとは思わなかった。もっとしてほしい。
- ・手塚治虫先生の話がとても感動しました。
- ・手塚治虫のテーマが興味深かった。

- ・手塚治虫さんはドラマを見て興味があつた。
- ・面白くない本はない。面白くない読書はある。という言葉に感銘を受けた。
- ・手塚治虫のアニメが面白かった。
- ・作曲家や漫画家が休まず、ひたすら原稿を書きつづけていることはすごいなと思った。手塚治虫についてもっと詳しく知りたい。
- ・わたしは、「思い出されるような奴」よりは「忘れられない奴」になりたい。という言葉が印象に残りました。
- ・手塚治虫が、60歳という若さで亡くなったのは本当に残念である。
- ・手塚治虫のファウストに対する気持ちを感じた。
- ・今日は自由席で友人と一緒に受けることができ安心した。居心地が良かった。寺山修司の名言の数々に心を動かされた。特に「忘れられない奴」になるべきという言葉は気に入った。手塚治虫の「火の鳥」を読んでみたい。与謝野晶子に13人も子供を産んでいたのに驚いた。
- ・「思い出される人」より「忘れられない人」になりたいということはとても共感出来ます。

<タイプ7>

- ・多摩大学が評価できるランキングの結構上位になっていることに驚いた。満足度も高いようだが、あまり自分では感じない。誰の結果によるランキングなのだろうか？太宰治は自殺願望が強い人だったと知り驚いた。寺山修司は色々なことに一流になっているが、生まれつきの才能なのかと思つた。すばらしい。「思い出されるような奴」になるには「忘れられない奴」になるべきだという言葉が印象的だった。
- ・手塚治虫さんが、戦争の真只中でも漫画を描き続けていたとは信じられない。
- ・手塚治虫さんのように、自分も死ぬまで何かに打ち込んで頑張りたいと思えた。
- ・手塚治虫さんの未完成の「ネオファウスト」の結末がとても気になった。
- ・タイプ別に分かれて話し合いしたくなってきた。
- ・寺山修司の悪口を言うのは脇役であるという言葉から、たしかにその通りだと思つた。
- ・寺山修司には勢いがあると思つた。
- ・川上哲治にとっても興味を持ちました。
- ・本日は遅刻してしまい申し訳ございませんでした。
- ・漫画はフィクションなので、固定概念を壊したと思う。
- ・手塚治虫さんの話にすごく感動した。
- ・手塚さんの話に、少しウルツときた。
- ・藤子.F.不二雄先生が気になる。
- ・たくさんの本を読んで“知識やボキャブラリー”を増やしたい。藤子.F.不二雄ミュージアムに行った。偉人の歴史に触れることは自分の人生についても深く考えられるいい機会だと思つた。藤子.F.不二雄、手塚治虫、宮崎駿の作品や名前は知っているけど、歴史は知らなかった。
- ・偉くなったら名前を音読みするという習慣は知らなかった。鉄腕アトムのように、今の日本だと、原子力をエネルギーとして動く少年ロボットは受け入れられないだろうと思います。
- ・漫画が好きなので、手塚先生に興味を持った。
- ・「出処進退」もいい言葉。手塚治虫さんの「漫画には漫画の役割がある～」は、漫画には小説とは違う役割があると感じられた。久々に授業を友達と受けた。
- ・一番印象的なのは手塚治虫さん。また、与謝野晶子も死ぬ前に多くの作品を書いた。中々できないことだと思うので尊敬します。

<タイプ8>

- ・長嶋さんも、川上さんがいなければここまで大きい存在になれなかったかもしれない。手塚治虫の作品は、「火の鳥」が印象にある。これも人の生と死が関係しているの、今回の講義で「生」をテーマにしていた理由を知り、成る程と思った。
- ・手塚治虫は「生」をテーマにした作品が多いと思っていたが、戦争と関係していたとは驚きだった。
- ・映像が暗くて見えづらかった。
- ・人生で最も重要かつ今の若者に必要なのは情熱だと感じた。
- ・寺山修司の多くの言葉が心にひびいた。自分の考え方が180度変わるような言葉・名言があり、これからも自分から教育を受け取りに行こうと思った。
- ・手塚治虫の、「一生に一度でもいい、どんなに苦労したって、おれの漫画映画を作って、この感動を子どもたちに伝えてやる」という言葉がとても胸に響きました。
- ・エニアグラムを使って、自分がどのような業種が合っているのか知ることができると思った。エニアグラムのタイプが異なる人たちと話した時、自分とは違った視点で物事を捉えているのだと感じた。

<タイプ9>

- ・寺山修司さんの言葉はどれも「言葉」の使い方が面白く色々認識が変わりました。手塚治虫さんの「ファウスト」を読んでみたい。
- ・みんなと話すことで自分への理解が深まる。
- ・エニアグラムのプリントの「夕食会の席で」は、自分のタイプにぴったり。
- ・石ノ森章太郎さんのエピソードに興味を持っていた。「無理矢理手を動かそうとしているうちに不思議とちゃんとアイデアが湧いてくる」という点に感銘を受け、非常に羨ましく感じた。
- ・手塚治虫の「漫画には漫画の役割がある。それは世の中の道徳とか観念をひっくり返すことだ。」という言葉は、受け継がれていないように感じた。
- ・手塚治虫の作品でブラックジャックが好きでよく読んでいました。
- ・自分は手塚治虫の漫画が好きなので、映像や文章にうまく入り込むことができた。

<<先生のタイプは?>>

- ・豊田先生のエニアグラムタイプがとても気になります!
- ・大森拓哉先生はタイプ2だと思います。
- ・中村その子先生は9番だと思う。
- ・久恒先生のタイプは3だと思う。
- ・先生たちのタイプがとても楽しみです。
- ・ゼミの趙先生はタイプ8だと思う。
- ・多摩大の先生方は、タイプ4が多そう。

<タイプ?>

- ・漫画家は知力より体力が重要
- ・手塚治虫は、戦争を経験して「生」をテーマに漫画を書いているとあったが、近年の漫画では、そうした社会に対して問題提起する漫画はほとんどなく、かっこいいと思った。
- ・ファウストのムービーで、カノンがBGMに使われていましたが、ファウストの原作者がゲーテだからでしょうか。
- ・赤塚不二夫が言った、「わたくし赤塚不二夫。死ぬ瞬間まで人を笑わせていたいのだ!」の言葉に私は良い文章だと思いました。
- ・「つまらない書物というものはないが、つまらない読書はある」という言葉になるほどと思った。
- ・手塚治虫のブラックジャックはよく読んでいた。「苦労してでも自分を表現する」という志に惹かれた。
- ・小規模だけど評価できる大学のランクが上がっているのには嬉しいと思ったし、1位を目指してほしいと思った。
- ・人は死を目前にすると、まだ生きたいという事を考えるが、それを作品にし、ストーリーを作るとは、やはり偉人だと思える。
- ・偉人にも失敗があり、それが成功につながっていることが分かった。
- ・手塚治虫の漫画に対する思いがすごく強かったことが分かり、歴史に残るような漫画を描けるのが分かる気がした。
- ・手塚治虫のかわりになるような漫画家はいないと思った。
- ・手塚治虫の作品は読んでみたい。偉人のほとんどが、作品の量がすごいと思った。
- ・手塚治虫について詳しく知れてよかった。川上哲治の紹介があったが、私はスポーツが好きなので、今後、スポーツ選手も紹介してほしい。
- ・手塚治虫について学べた。他のタイプの人と話せてよかった。
- ・太宰治さんの作品は高校でやった。
- ・先生が紹介してくださる動画は、YouTubeなので、自分でも見返すことが出来て勉強になります。手塚先生の漫画は有名ですが、成り立ちを知れて為になった。
- ・命の危険を感じた手塚治虫だから、リアリティのある漫画が描けるのだと思った。
- ・手塚治虫さんの動画を見て、感銘を受けた。
- ・私も久恒先生とゴルフに行ってみたい。
- ・手塚治虫は60歳までしか生きていないのに、現代でも、ここまで名前が残っていて、とてもすごいと思った。
- ・手塚治虫は日本の漫画の歴史を作り上げた人で、今の文化に影響を与えた人だと思います。
- ・医学を学びながら漫画家としてやっているというのにはびっくりした。